

サクティ・ハルマン「仮装状態」1932年

## Contemporary Indian Art

From Glenbarra Art Museum

グレンバラ美術館所蔵

# インド現代美術展

1993年10月20日水→11月14日日

【主催】

財そごう美術館・横浜新聞社

【後援】

インド大使館・神奈川県教育委員会・横浜市教育委員会

そごう美術館

【横浜駅東口・横浜そごう6階】

〒220 横浜市中区尾島1-18-1 Tel. 045/462-2381



①

①—M.F.フセイン  
「人のいる風景」1967年

フセインは、1940年代末から60年代にかけてボンベイで結成された「進歩派グループ」のひとり。表情を塗りつぶされた作品中の人物像が物語るように、彼は形や色を自由に変形させて画面を構成していく。インド近代絵画が発展していく過程で多大な影響を及ぼした画家である。



②

②—サティッシュ・グジュラル  
「ラザロの復活」1992年

グジュラルの作品では絵の具の質感が強調され、ねじれた重苦しい画面が作り出されている。グジュラルは、1940年代にインド内乱の影響を強く受けた西パンジャブ（現パキスタン）からデリーに移住した。当時の暴動に対する恐怖は、多少とも彼の創作に強い影を落としているといわれる。



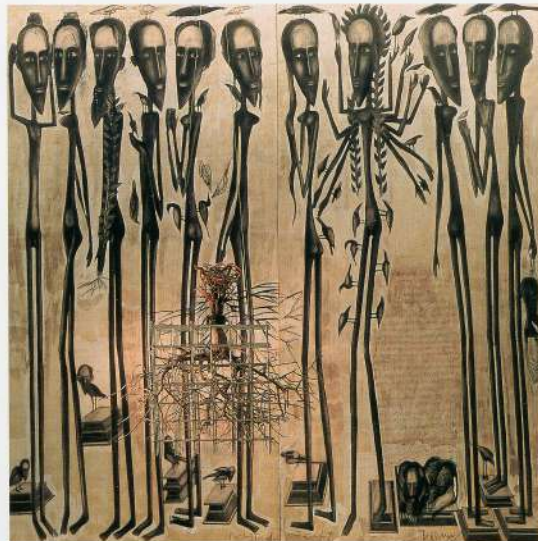
③

③—K.K.ヘバール「ゴア」1990年

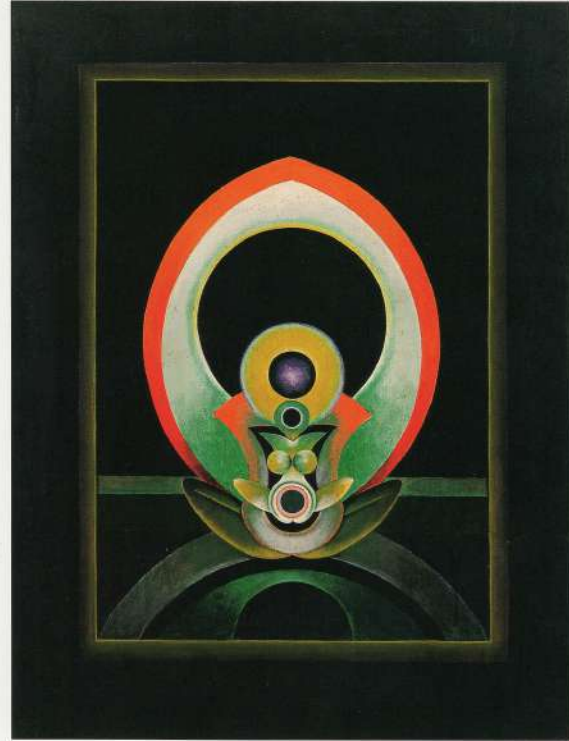
ヘバールは、インドをとりまく自然が持つ鮮やかな色彩を使い、いきいきとした生命力を表現する。緑、青、黄色にコントラストのために少量の赤を用いる。この軽快な色使いは、インドの音楽や舞踊から影響を受けているといわれる。

④—ヴェッド・ナイヤール  
「人類—2192(カルバプリクシャの絶望と希望)」1992年

カルバプリクシャとは、インドの神話の中に登場する決して枯れることのない天上の木である。彼の描くカルバプリクシャ（画面右から4番目）は、自然環境を破壊しながら自らも終末へつき進む人間たちを驚えている。しかし一方で、植物や鳥たちが再び進化して人間を復活へ導くことに期待しているのである。



④



⑤

⑤—G.R.サントーシュ「ヤントラ」1992年

ヤントラとは、ヒンドゥー教で用いる幾何学的図形のこと。ヒンドゥー教では、昔から聖典であるタントラの教える自然界の基本的エネルギーを、象徴的、抽象的な記号で表してきた。サントーシュは、こうしたものからインスピレーションを受け、幾何学的形態と色彩を組み合わせた独特の造形表現を展開している。

⑥—アキタム・ナラヤナン「無題」1988年  
この単純な茶色い図形が浮遊しているような表現は、宗教的慣習としてナラヤナンの家の床面に描かれていた民俗的な儀式用装飾から着想を得ているという。少年時代より慣れ親しんできたさまざまな形態が、抽象的な画面を構成する上で重要な役割を果たしているのである。

⑦—J.スルタン・アリ「黒いコブラ」1973年  
アリは、数十年にわたるインド国内の各部落の生活、神話、信仰、迷信を題材にして、シュルレアリストの作品に通じるような幻想的な世界を作り上げた。この作品では、インドの人々から畏敬の対象とされてきたインドコブラが、中央の黒い円の中に文様化されて表現されている。

⑧—ラクシュマ・ガウド「無題」1974年  
怪物のような動物は、足が4本しかないにもかかわらず、頭が4つに尻尾が5本付いている。その後述にある奇妙なカッパルは、よく見れば体の半ばで合体をしているように見える。彼の単色のエッチング作品に見られるエロチシズムは、時には見る者に不快感を与えることもあるが、いつも謎めいた神秘性を漂わせている。



⑥



⑦



⑧



⑨—アルバナ・カール「自然」1990年

自然の力を象徴する女性のかぶるヴェールは、両端がぼろぼろに引き裂かれている。彼女の背後の木々は、赤い炭をあげて燃え盛っている。これらはいずれも現代の凶暴性を表現しているという。しかし、依然として彼女はまっすぐに立ち続ける。彼女たちの群は希望を表現しているのである。



⑩—ゴギー・サロツジ・バル「基督の降下」1986年

3人の女性が子供を各々のひざにのせて座っている。中央の女性は、顔に聖母マリアのような光を頂いている。華やかな体つきではあるが、慈しむような眼差しと優しい口元、そして豊かな胸は、彼女たちの母性を示している。

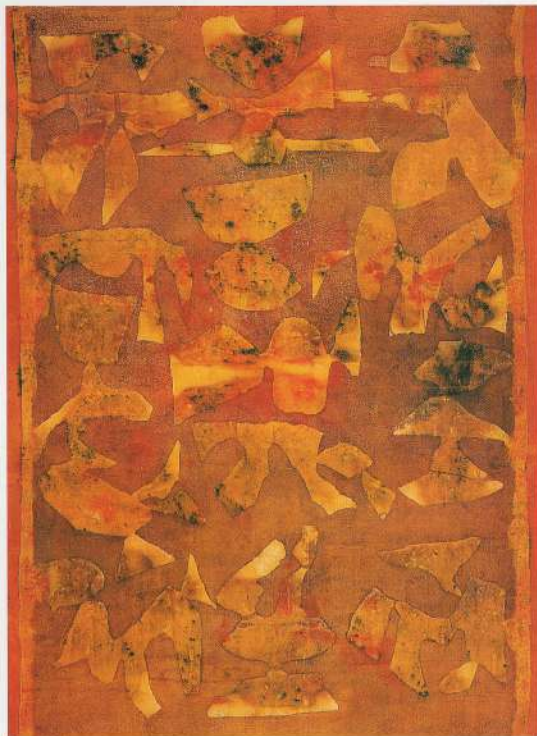


⑪—ラム・クマール「ベナレスの石階段」1990年

ベナレスは、インドの母なる川と呼ばれるガンジス川に接する聖都で、作者にとっても思い出深い場所であるという。彼は川や大地の景観など、あくまで実際の風景から出発しながら、独自の形象世界を構成する。綿密な計算のもとで成り立つ構成であるが、大自然の力強さを感じさせる勢いも十分に伝わってくる。

⑫—V.S.ガイトンデ「無題」1973年

ガイトンデの繊細な抽象作品は、哲学や音楽から非常に大きな影響を受けている。具象的な要素から全く離れ、絵画というよりも一枚の布を思わせる。多くの批評家がガイトンデの作品と神とを結びつけて語っているが、この作品のもつ静寂感はそのことを納得させるに十分である。



⑫



⑬



⑭



⑮



⑯



⑰

⑬—シュヴァブラスナ・バタチャリヤ「鳥類」1991年

「鳥類」シリーズの中の一点。濃い茶色の羽毛に覆われた体のなかで、目立って大きな目か不思議な光を放っている。バタチャリヤは鳥のような不気味な鳥類に特別な関心を示し、さまざまな変態で描いている。

⑭—ジョーゲン・チャウダリ「三人の女」1992年

インドの民族衣装である色鮮やかなサリーを身にまとう3人の女性たち。しかし作者によって微妙に崩された体には、描線がめまぐるしくはいる。この独特の歪曲された人体表現がチャウダリの特徴で、彼ならではの世界を創り上げている。

⑮—スニル・ダス「絶望」1990年

背景の白い空間には素描のような線が自由に走り、前景には絶望を帯びた人物がうつむいている。正確なデッサンに基づく人体表現と不確定な空間は、ダスの作品の特徴である。

⑯—マンジット・バワ「山羊、少女、木」1982年

単純な紫色の背景から不思議な変態を加えられたモチーフが浮かび上がる。真の精神性を追求するとも評されるバワの姿勢は、この幻想的な作品にも投影されている。

⑰—F.N.スーサ「最後の晩餐」1987年

何とも思い切ったデフォルメによる「最後の晩餐」である。しかしカトリック信者であるスーサにとって、あくまでこれは聖書の福音に対する厚き信仰を示す宗教画なのだ。彼は、フセインに属していた「進歩派グループ」の軸であり、この作品は彼の芸術的集積と信仰の情熱から生み出されたのである。

出品目録

No	作家名	タイトル	制作年	素材	サイズ (cm)
1	K・K・ヘバール	K.K.Hebbar	ゴア	Goa	1990 油彩 92×72
2	K・K・ヘバール	K.K.Hebbar	大虐殺	Holocaust	1980 油彩 102×126
3	K・K・ヘバール	K.K.Hebbar	魚	Fish	1990 油彩 75×100
4	M・F・フセイン	M.F.Husain	遠い帆船	Distant Sail	1974 油彩 66×92
5	M・F・フセイン	M.F.Husain	人のいる風景	Figures in Landscape	1967 油彩 122×184
6	サティッシュ・グジュラル	Satish Gujral	ラザロの復活	Raising of Lazarus	1992 ミックスメディア 167×137
7	サティッシュ・グジュラル	Satish Gujral	ラザロの復活	Raising of Lazarus	1992 木 141×108×21
8	サティッシュ・グジュラル	Satish Gujral	魔術師	The Magicians	1991 ミックスメディア 152×108
9	サティッシュ・グジュラル	Satish Gujral	ガネーシャ	Ganesha	1991 ミックスメディア 120×120
10	ヴェッド・ナイヤール	Ved Nayar	二つの顔	Two Faces	1987 ブロンズ 50×50
11	ヴェッド・ナイヤール	Ved Nayar	人類—2192(カルパブリクシャの絶望と希望) Mankind—2192(Despair and Hope of Kalpavriksha)		1992 ミックスメディア 240×240
12	ヴェッド・ナイヤール	Ved Nayar	人類—2190	Mankind—2190	1990 ミックスメディア 258×173
13	K・G・スブラマニヤン	K.G.Subramanyan	護馬師と鶯鳥飼いの少女	Horseman and Goose Girl	1990 グラッシュ 105×80
14	K・G・スブラマニヤン	K.G.Subramanyan	火消し	Fire Extinguisher	1990 グラッシュ 105×80
15	タイヤブ・メヘタ	Tyeb Mehta	ペインティング	Painting	1982 油彩 115×90
16	バドゥリ・ナラヤン	Badri Narayan	不死鳥を抱くキリスト	Christ with the Bird of Eternal Life	1989 水彩 69×69
17	ラクシュマ・ゴウド	Laxma Goud	無題	Untitled	1974 エナメル/アクリル 30×50
18	ラクシュマ・ゴウド	Laxma Goud	無題	Untitled	1972 エナメル/アクリル 26×31
19	ラクシュマ・ゴウド	Laxma Goud	無題	Untitled	1973 エッチング 31×50
20	ラクシュマ・ゴウド	Laxma Goud	無題	Untitled	1973 エッチング 24×24
21	ラクシュマ・ゴウド	Laxma Goud	無題	Untitled	1973 エッチング 33×25
22	T・ヴァイクンタム	T.Vaikuntam	テレンガナの女	Telengana Woman	1990 テンペラ 37×25
23	T・ヴァイクンタム	T.Vaikuntam	テレンガナの女	Telengana Women	1991 アクリル 69×128
24	T・ヴァイクンタム	T.Vaikuntam	テレンガナの女	Telengana Women	1990 アクリル 128×112
25	ラメシュワール・スイン	Rameshwar Singh	原始の思い出	Memory of First Century	1986 油彩/アクリル 101×150
26	レデッパ・ナイドゥ	Reddeppa Naidu	神	Deity	1971 油彩 85×110
27	J・スルタン・アリ	J.Sultan Ali	黒いコブラ	Kala Nag	1973 油彩 83×93
28	J・スルタン・アリ	J.Sultan Ali	怒り	Krodith	1973 油彩 102×174
29	J・スワミナタン	J.Swaminathan	シンボルは予言する	Symbol become Sign	1992 油彩 164×164
30	ビレン・ダ	Biren De	1990年2月	February '90	1990 油彩 122.5×76
31	G・R・サントーシュ	G.R.Santosh	ヤントラ	Yantra	1982 油彩 111×84
32	G・R・サントーシュ	G.R.Santosh	無題	Untitled	1990 アクリル 152×152
33	アキタム・ナラヤナン	Akkirham Narayanan	無題	Untitled	1984 ミックスメディア 65×50
34	アキタム・ナラヤナン	Akkirham Narayanan	無題	Untitled	1988 油彩 130×95
35	V・S・ガイトンデ	V.S.Gaitonde	無題	Untitled	1973 油彩 152×101
36	V・S・ガイトンデ	V.S.Gaitonde	無題	Untitled	1985 油彩 140×102
37	バル・チャバタ	Bal Chhabda	"汝の隣人を愛せよ"これは隣人ではなく神のお言葉です "Love Thy Neighbour as Thyself" the Lord did say that, not the Neighbour		1965 油彩 132×298
38	ラム・クマール	Ram Kumar	ベナレスの石階段	Benares Ghat	1990 油彩 101×121
39	チャラン・シャルマ	Charan Sharma	夜	Night	1991 アクリル 152×122×2
40	ラメシュワール・ブルータ	Rameshwar Broota	別世界	The Other Space	1992 油彩 178×254
41	クダール・アチュートン	Kudalur Achuthan	無題	Untitled	1990 油彩 119×111
42	ロイ・トーマス	Roy Thomas	夢のうつろい I & II	Dream Sequence I & II	1991 パステル 90×56×2
43	ロイ・トーマス	Roy Thomas	夢のうつろい III & IV	Dream Sequence III & IV	1991 パステル 90×56×2
44	C・マズムダール	C.Mazumdar	メリーゴーランド	Merry Go Round	1991 油彩 213×152
45	アルパナ・カール	Arpana Caur	緑の復元	Resilient Green	1991 油彩 175×173×3
46	アルパナ・カール	Arpana Caur	自然	Prakriti	1990 油彩 152×206
47	アルパナ・カール	Arpana Caur	時のイメージ	Time Image	1990 油彩 173×183

出品目録

No	作家名	タイトル	制作年	素材	サイズ (cm)
48	ブラバカル・バルヴェ	Prabhakar Barwe	時計	The Clock	1991 油彩 122×152
49	ゴギー・サロジ・パル	Gogi Saroj Pal	ナイカ	Naika	1991 グラッシュ 17×13
50	ゴギー・サロジ・パル	Gogi Saroj Pal	彗星の降下 I	Haily Comet I	1986 油彩 124×157
51	ゴギー・サロジ・パル	Gogi Saroj Pal	ナイカ	Naika	1991 グラッシュ 22×15
52	ナリニ・マラニ	Nalini Malani	山や湖に囲まれて	Amongst Mountain and Lakes	1987 水彩 52×85
53	アルピタ・スイン	Arpita Singh	お母さん 真夜中みないぬ	Mummy, shall We call it Midnight	1988 油彩 88×82
54	ブッペン・カカール	Bhupen Khakhar	樹の上で	On the Tree	1991 アクリル 101×96
55	シャイル・チョヤル	Shail Choyal	森の中で	In the Woods	1989 油彩 112×150
56	シャイル・チョヤル	Shail Choyal	ペインティング	Painting	1985 油彩 114×83
57	スディール・パトワルダン	Sudhir Parwardhan	イランレストラン	Irani Restaurant	1977 油彩 142×89
58	アルタフ	Altaf	病院シリーズ VII	Hospital Series VII	1987 油彩 120×180
59	ヴァスダ・トズール	Vasudha Thozur	猫とバナナのある風景	Still Life with Cat and Bananas	1991 油彩 175×170
60	F・N・スーザ	F.N.Souza	最後の晚餐	Last Supper	1987 油彩 120×183
61	マンジット・バワ	Manjit Bawa	山羊、少女、木	A Goat, a Girl and a Tree	1982 油彩 137×183
62	マヌ・パレック	Manu Parekh	男と女	Man and Woman	1991 アクリル 120×180
63	シプラ・バタチャリヤ	Sipra Bhattacharya	人々	People	1990 油彩 102×86
64	ガネーシュ・パイ	Ganesh Pyne	女と馬車	Woman and the Chariot	1965 インク 54×70
65	ガネーシュ・パイ	Ganesh Pyne	奈落	Fall	1971 テンペラ 51×58
66	ガネーシュ・パイ	Ganesh Pyne	白い手	The White Hand	1988 テンペラ 40×45
67	ブラバット・バース	Prabhat Basu	時	The Time	1990 水彩 29×41
68	シュヴァプρασナ・バタチャリヤ	Shuvaprasanna Bhattacharya	鳥類	Aves	1991 アクリルと木炭 55×55
69	シュヴァプρασナ・バタチャリヤ	Shuvaprasanna Bhattacharya	鳥	The Bird	1990 アクリル 151×105
70	シュヴァプρασナ・バタチャリヤ	Shuvaprasanna Bhattacharya	鳥類	Aves	1991 アクリルと木炭 79×52
71	シュヴァプρασナ・バタチャリヤ	Shuvaprasanna Bhattacharya	鳥類	Aves	1990 アクリルと木炭 78×51
72	シュヴァプρασナ・バタチャリヤ	Shuvaprasanna Bhattacharya	時	Time	1978 油彩 130×180
73	アルプ・ダス	Arup Das	永遠の調子	Eternal Tune	1991 油彩 105×105
74	アルプ・ダス	Arup Das	中世の覇権をめぐるエピソード	Episode of Medieval Supremacy	1991 油彩 104×131
75	ジョーゲン・チャウダリ	Jogen Chowdhury	花	The Flower	1990 インクとパステル 37×27
76	ジョーゲン・チャウダリ	Jogen Chowdhury	花	The Flower	1990 インクとパステル 76×122
77	ジョーゲン・チャウダリ	Jogen Chowdhury	3人の女	Three Women	1992 インクとパステル 56×71
78	サクティ・バルマン	Sakti Burman	仮変状態	Mimerisme	1992 油彩 38×46
79	サクティ・バルマン	Sakti Burman	画家	The Artist	1992 油彩 73×60
80	サクティ・バルマン	Sakti Burman	歓喜する私	Delighted Soul	1992 油彩 116×89
81	サクティ・バルマン	Sakti Burman	泉	Fountain	1992 油彩 89×116
82	マノジ・ミトラ	Manoj Mitra	ガルウダ	Garuda	1992 テンペラ 62×44
83	マノジ・ミトラ	Manoj Mitra	カラスと青い神	Crow and the Blue God	1992 テンペラ 62×56
84	S・G・ヴァスudev	S.G.Vasudev	彼と牢獄	He and Prison	1991 油彩 112×115
85	スニール・ダス	Sunil Das	絶望	Despair	1990 油彩 150×150
86	ダラマナラヤン・ダスグプタ	Dharamanarayan Dasgupta	カードプレイヤー	Card Player	1990 グラッシュ 75×48
87	ダラマナラヤン・ダスグプタ	Dharamanarayan Dasgupta	挨拶	Taste	1990 テンペラ 50×37
88	ダラマナラヤン・ダスグプタ	Dharamanarayan Dasgupta	悪魔という女	Woman with Devil	1990 テンペラ 49×37
89	ダラマナラヤン・ダスグプタ	Dharamanarayan Dasgupta	耽溺	Addiction	1990 グラッシュ 50×37
90	ダラマナラヤン・ダスグプタ	Dharamanarayan Dasgupta	レディ	Lady	1990 テンペラ 60×45
91	パリトッシュ・セン	Paritosh Sen	電話する女	Woman Telephoning	1990 油彩 120×109
92	パリトッシュ・セン	Paritosh Sen	女性バスに飛び乗ろうしている男	Man Trying to hop into a Ladies' Special	1991 アクリル 137×154
93	ジャムニ・ロイ	Jamini Roy	ピンクの衣を着る女	A woman in Pink	不明 テンペラ 81×44
94	ジャムニ・ロイ	Jamini Roy	ダンサー	Dancer	不明 テンペラ 172×72